



## 第2次秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画の進捗状況について

第2次秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画において、本市が行う主な事業について、令和元年度までの実績をもとに、中間評価を行いました。

### 1 基本目標ごとの事業評価について（令和元年度末時点）

#### 【基本目標】

- 1 安全・安心で誰もが快適に過ごせる屋外環境の整備
- 2 交通機関の利便性の向上
- 3 安心して快適に住み続けられる住環境の整備
- 4 生涯を通じた生きがいつくりや社会参加の促進
- 5 あらゆる世代がお互いを認めあう地域社会づくり
- 6 高齢者の就業や市民参加の機会創出
- 7 高齢者の情報環境の整備
- 8 多様な生活支援サービスを利用できる地域づくり

	事業数	A評価		B評価		C評価		評価対象外	
基本目標 1	25事業	15事業	60%	9事業	36%	-	0%	1事業	4%
基本目標 2	7事業	1事業	14%	3事業	43%	-	0%	3事業	43%
基本目標 3	6事業	4事業	66%	1事業	17%	-	0%	1事業	17%
基本目標 4	16事業	11事業	69%	5事業	31%	-	0%	0事業	0%
基本目標 5	7事業	5事業	71%	2事業	29%	-	0%	0事業	0%
基本目標 6	9事業	5事業	56%	2事業	22%	-	0%	2事業	22%
基本目標 7	8事業	5事業	62%	3事業	38%	-	0%	0事業	0%
基本目標 8	22事業	11事業	50%	10事業	45%	-	0%	1事業	5%
全体	100事業	57事業	57%	35事業	35%	0事業	0%	8事業	8%

#### ○評価の定義

A：十分な成果を上げた(8割以上の成果を上げた・目標を達成した)

B：ある程度の成果を上げた(5割～7割程度の成果を上げた)

C：あまり成果が上がらなかった(成果があがっておらず、見直しが必要)

評価対象外：成果として評価することが困難

## 2 主な事業の実施状況（平成29年度～令和元年度）

基本 目標	実績項目	実績値			R2年度 目標値
		H29年度	H30年度	R元年度	
1	エイジフレンドリーパートナーの (1)登録事業者数 (2)登録事業者従業員数	(1) 13事業者 (2) 246人	(1) 100事業者 (2) 7,001人	(1) 106事業者 (2) 7,402人	(1) 180事業者 (2) 8,000人
	都市公園のバリアフリー化率	64.6%	66.5%	68.5%	※1 85%
	消融雪施設の整備箇所数	28箇所	31箇所	34箇所	—
2	高齢者コインバス資格証明書交付率	62.03%	63.76%	64.76%	64%
	マイタウンバスにおける コインバス利用者数	74,400人	80,893人	83,108人	—
	秋田市バス総合案内システム への年間アクセス件数	243,000人	211,541人	371,032人	—
3	住宅の耐震化率	82.3% (H25年度)	85.1% (暫定値)	※2	90%
	住宅リフォーム実施比率	6.5% (H25年度)	5.70%	※2	6.00%
	多世帯同居・近居推進事業の 補助件数 (1) 同居 (2) 近居	(1) 39件 (2) 16件	(1) 27件 (2) 23件	(1) 57件 (2) 25件	(1) 30件 (2) 24件
4	高齢者学級等の (1)開催回数 (2)受講人数	(1) 215回 (2) 8,081人	(1) 187回 (2) 8,915人	(1) 172回 (2) 8,149人	(1) 180回 (2) 8,200人
	高齢者向け 健康運動教室の参加者数	804人	943人	896人	600人
	アルヴェの入館者数	190,419人	292,937人	288,777人	300,000人
5	絆づくりイベントの (1)参加者数 (2)認知度	(1) 1,172人 (2) 56.3%	(1) 1,206人 (2) 51.5%	(1) 1,260人 (2) 56.4%	(1) — (2) 60%
	エイジフレンドリーシティカレッジ におけるエイジフレンドリーシティ の認知度	68.75%	73.70%	57.90%	100%
6	介護ボランティアの 年間活動者数(延べ人数)	3,539人	3,620人	3,442人	4,500人
	傾聴ボランティア活動者数	39人	40人	44人	20人
	シルバー人材センター会員数	956人	957人	960人	1,040人
7	広報あきたへ掲載した高齢者福祉 サービス情報の件数	144件	146件	134件	—
	秋田市ホームページの高齢者関連 ページへのアクセス件数	78,276件	10,788件	12,920件	—
8	認知症サポーター数	2,873人	2,986人	2,376人	3,800人
	予防接種受診率 (1) 高齢者インフルエンザ (2) 高齢者用肺炎球菌	(1) 48.4% (2) 45.2%	(1) 50.5% (2) 42.8%	(1) 51.4% (2) 26.3%	(1) 52.3% (2) 47.0%
	高齢者等あんしん見守りネットワーク 登録事業者数	11件	11件	11件	20件

注) 「R2年度目標値」欄の「—」は、目標値の設定がない場合

※1：R12年度の目標値

※2：5年毎に実施される統計調査を元に実績値を算出しているため実績値も5年毎となっている

### 3 総括

8つの基本目標ごとの中間事業評価では、主な100事業のうち、A評価が57事業、B評価が35事業であり、全体の90%の事業で一定の成果があったと評価している。

基本目標別の評価では、基本目標4（社会参加の促進）、基本目標5（地域社会づくり）および基本目標7（情報環境の整備）の事業全てでAまたはBと評価しており、一定の成果を上げたとしている。

そのうちの、基本目標4（社会参加の促進）および基本目標5（地域社会づくり）では、約70%の事業でA評価としており、多くの事業で十分な成果を上げたとしている。

エイジフレンドリーシティに関連する主な事業の実績項目においても、「高齢者コインバス資格証明書交付率」（基本目標2）や「高齢者向け健康運動教室の参加者数」（基本目標4）など、既に令和2年度目標値を達成している項目や毎年順調に実績を伸ばしている項目が多い。

一方、基本目標2（交通機関の利便性）の事業評価では、「バス交通総合改善事業」など、評価の設定が困難とする事業の割合が高く、一定の成果があったとするAまたはB評価の事業は57%にとどまっている。

しかし、基本目標2の事業の実績項目の実績値は順調に数値を伸ばしており、エイジフレンドリーシティに関連する実績項目の成果は上がっている。

また、「エイジフレンドリーパートナー登録事業者数」（基本目標1）および「高齢者等あんしん見守りネットワーク登録事業者数」（基本目標8）は、令和2年度目標値の6割程度にとどまっており事業者に登録を促す必要がある。